

衣類リユース回収ボックスを ご利用ください！



服を『ごみ』にしない選択を。

舞鶴市のごみを減らし、誰かに再び愛用される
衣類リユースにご協力ください。



令和8年7月9日から

持ち込み場所でルールが異なります！

新設: 市内の公共施設(6箇所)

舞鶴市役所本庁、西支所、加佐分室
中総合会館、大浦会館、リサイクルプラザ(★)

※各施設とも開庁時間のみご利用いただけます。

市役所



45Lまでの
透明・半透明の
袋に入れて投入

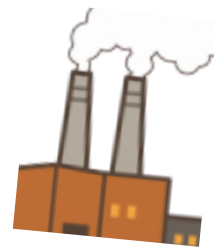


(★)リサイクルプラザでは、成長に伴い不用
になった子供服のリユース(引き取りと
希望者への提供)も行っています。



▲舞鶴市HP

継続: 清掃事務所



大型の透明・半透明の袋でも投入OK！

※衣類リユースのみの搬入の際は
搬入手数料はかかりません。

出し方の共通ルール

○ 出せるもの



ジャケット ✓ ズボン ✓



シャツ ✓



スカート ✓



スポーツウェア ✓

清潔で「まだ着ること」のできる衣類

× 出せないもの



×



×



×

制服・作業着
下着・靴下
着物・和服

濡れているもの

傷みの激しいもの

衣類以外のもの

リユースに適さないもの

問合せ先
舞鶴市生活環境課

☎ 0773-66-1005
✉ kankyou@city.maizuru.lg.jp

詳しくは舞鶴市
ホームページへ
→→→→→



あなたのクローゼットから、 舞鶴の、そして地球の未来を変える。

～知っていますか？服を「ごみ」にしない選択～

1. なぜ今、衣類リユースが必要なの？

衣類をリユースすることで生まれる「4つのいいこと」

舞鶴市民が1年間に捨てる服は1人あたり4.4kg
そのほとんどが燃やされています

服はつくるのも、
すてるのも
エネルギーが必要です



1 環境問題の解決につながります



2 舞鶴市のごみが減り、
処理コストが下がります



3 世界のどこかで、
あなたの衣類が再び
誰かに愛用されます



4 おうちもスッキリ、
心もエコに

2. 【最重要】「ごみ箱」ではなく「次の人へのバトン」です

⚠ 市民の皆さまへのお願い

この回収ボックスは「ごみ箱」ではなく「次の人へ衣類を届ける箱」です。汚れているものや、激しく傷んでいるものを入れてしまうと、せっかく他の人が出してくれた綺麗な衣類まで汚れてしまい、すべてごみになってしまいます。

「自分の大切な人に譲るなら、どんな状態で渡すか」そんな優しい気持ちで清潔な状態での投入にご協力をお願いいたします。



さっそく、お家に眠っている衣類をチェックしてみませんか？

詳しい出し方や設置場所は【おもて面】をご覧ください！

私たちが明日からできる「サステナブル（持続可能）なファッション」のヒントも合わせてチェックしてみてください！



check

